

産業実務演習Ⅰ

科目ナンバリング MAN-201
選択 2単位

栗木 敏男

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、ツーリズム産業の業界、企業研究に取り組む。
2020年に向けて、観光産業は更なるすそ野の広がりを見せている。運輸業、旅行業、宿泊業などツーリズム産業はもとより、その活動を支える企業・団体を含めて、観光業界の企業・団体の研究をする。
今回の共通演習テーマは、航空業界を取り上げ、研究を通じて、ツーリズム産業の将来展開を考察する。

2. 授業の到達目標

ツーリズム産業の基本的知識を修得し、航空業界の企業・団体の研究を通じて、その業態を説明できる。
グループワークにて、研究内容をまとめ・発表し、問題解決に向けた行動力を身につける。

3. 成績評価の方法および基準

出席は必須である。グループワークを中心に、①その活動への積極的な取り組み、及び、②レポートの提出・発表を評価する。それぞれ、60%、40%の評価とする。

4. 教科書・参考文献

教科書
適宜資料を配付する。

5. 準備学修の内容

ネットやメディアなどを通じて、日ごろから航空業界関連の情報を収集しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

本授業の受講者は30人をめどとし、グループ分けをしたうえで、グループごとに研究対象を定め、調査・研究・解決策や展望などを模索する。なお、受講希望者が多い場合は抽選にて決定する。

積極的な取り組み、発表・討論を期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------|
| 【第1回】 | ガイダンス、授業の目的と進め方 |
| 【第2回】 | グループ分けと研究対象の設定1 |
| 【第3回】 | グループ分けと研究対象の設定2 |
| 【第4回】 | グループごとの調査、自主研究1 |
| 【第5回】 | グループごとの調査、自主研究2 |
| 【第6回】 | グループごとの調査、自主研究3 |
| 【第7回】 | グループごとの調査、自主研究4 |
| 【第8回】 | グループごとの中間発表 |
| 【第9回】 | グループごとの調査、自主研究1 |
| 【第10回】 | グループごとの調査、自主研究2 |
| 【第11回】 | グループごとの調査、自主研究3 |
| 【第12回】 | グループごとの調査、自主研究4 |
| 【第13回】 | グループごとの中間発表 |
| 【第14回】 | 研究発表の取りまとめ1 |
| 【第15回】 | 研究発表の取りまとめ2 |